

川崎

くつろいで音楽楽しんで

自閉症や障害のある子どもを対象にした「ジェイミーのコンサート」が三十一日、川崎市幸区のミューザ川崎で開かれる。企画、出演するのは、国内のほか、英国などで活躍しているピアニスト小川典子さん(四七)＝多摩区。かつての下宿先で、重度の自閉症のジェイミー君と暮らした経験から、「リラックスして音楽を楽しむ時間を提供したい」と、三年前から年二回ほどのペースで開催している。

(内田淳一)

小川さんは、一九八七年アノコンクールで三位入賞した。当時、下宿して年に英国のリース国際ピアノ賞し、ロンドンでデビューした一家に生まれたのが



「長く続けていきたい」と話す小川さん＝幸区で

自閉症や障害児と家族向け

ジェイミー君だった。

人と目を合わせたがらず、話しかけても反応がない。寝付きの悪いジェイミー君を見守りながら、小川さんは深夜まで、心配する母親の相談相手になって励まし続けた。

「子どもから直接的な愛情表現が得られないので、親はどうしても悩んでしまう。でも、ジェイミーは、両親を特別な存在だとしっかり感じていた。第三者だったからこそ、それが分かった」

二年間一緒に暮らした経験から「親が落ち着いていないと、子どもも落ち着かない。子どもは親の精神状態を鏡のように映す。家族がリラックスすることが、子どものた

31日に演奏会

多摩区のピアニスト・小川さんが企画

めにもなる」と考え、コンサートを発表した。今回で、コンサートは五回目。小川さんは「最初は個人的な夢でしたが、賛同して支えてくれたボランティアの皆さんのおかげでやってこられた」と喜ぶ。今回も、子どもを学校に送った後に来られるように、開演は午前十一時に設定した。演奏後には、ジェイミー君お気に入りのピスケットを楽しむ茶話会も開く。

演奏会のため、日本と英国を年に何度も往復して、今でもジェイミー君一家との交流を続けているという小川さん。コンサートも「地味でもいいから『あそこに行けばゆったりできる』と思ってもらえる場として、長く続けていきたい」と願っている。

問い合わせはコンサート事務局(竹内歯科医院内)☎(511)2955へ。